

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和6年4月16日(2024.4.16)

【国際公開番号】WO2023/008367

【出願番号】特願2023-538516(P2023-538516)

【国際特許分類】

C08F 22/00(2006.01)

C11D 3/37(2006.01)

C08L 101/16(2006.01)

10

【F I】

C08F 22/00

C11D 3/37

C08L 101/16

Z B P

【手続補正書】

【提出日】令和6年1月26日(2024.1.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

主鎖にエステル基に由来する構造単位を有し、

側鎖にカルボン酸(塩)を有し、

該エステル基のカルボニル炭素の1位、または、2位にカルボン酸(塩)を有し、

酸価が100mg(KOH)/kg以上である

エステル結合含有ポリカルボン酸(塩)。

【請求項2】

アルカリ分解変化率が10%以上である請求項1に記載のエステル結合含有ポリカルボン酸(塩)。

30

【請求項3】

生分解性が20%以上である請求項1または請求項2に記載のエステル結合含有ポリカルボン酸(塩)。

【請求項4】

請求項1または請求項2に記載のエステル結合含有ポリカルボン酸(塩)を含む洗剤組成物。

【請求項5】

不飽和二重結合及び酸無水物基を有する化合物と、水酸基を二つ以上有する化合物を反応させる工程と、

40

上記工程の生成物の二重結合を反応させる工程を含む

エステル結合含有ポリカルボン酸(塩)の製造方法。

【請求項6】

カルボン酸(塩)を三つ以上有する化合物またはその無水物と、水酸基を二つ以上有する化合物とを反応させる工程を含む、エステル結合含有ポリカルボン酸(塩)の製造方法。

50